



学び続ける

校長 鍋木 隆

タイトルの「学び続ける」に託す思いは、もちろん生徒たちにも期待するところではありますが、今回は「学び続ける教師」の話です。

昔、私が教師になりたての頃、一般企業に就職した学生時代の友人から、「教師は、いつも同じ年代の子ども相手だし、3年一回りもすれば教える内容も同じだし、楽なもんだらう。」と言われたことがあります。私は猛反発しました。たとえ同年代の子どもでも、一人として同じ子どもはいません。一つとして同じ学級集団はありません。目の前の子どもたち一人ひとりの個性に応じた指導をするにはどうすればよいのか、去年と違う学級集団をどう指導していけばよいのか、それを常に考えているのが教師です。若手もベテランもありません。皆、同じです。毎年毎年、毎日毎日、よりよい指導を追究して、あれこれ悩んでいるものなのです。

このことは、教師個々に留まるものではありません。全教職員が協力し学校全体が一つになって、よりよい教育の在り方について研究を進めることもあります。本校は、この教育研究がとても盛んな学校です。毎年のように教育委員会から委嘱を受け、研究発表を行っています。

去る1月24日（水）、本校は人権教育をテーマとした研究発表会を行いました。研究主題は「お互いを理解し、自他尊重の精神をもつ生徒の育成」です。「生徒同士がお互いの理解を深めるにはどうしたらよいか」「自分を認め、自分のよさを見出し、自信をもって生活するにはどうしたらよいか」「他の人の立場に立って、その人の考えや気持ちがわかるようにするにはどうしたらよいか」など、教職員皆で悩み考え取り組んできました。当日は、さいたま市教育委員会教育長をはじめ、市内中学校の先生方や人権教育推進協議会の皆様など、79名の方々が来校してくれました。西本教諭による道徳、水田教諭による社会科の研究授業の後、体育館で全体会を行い宮崎教諭が研究内容を説明し、引き続いて分科会で研究協議を行いました。参会者からは、「先生方と子どもたちの関係がよく、人権教育のたまものと感じた」「温かい雰囲気の中で授業が進み、普段から自他を認め合う教育がされていることがよく分かった」「大変参考になった、自校にもち帰り活用したい」等の声をいただきました。改めて、本校の教育実践の確かさや、教職員の情熱やチームワークのよさを感じた一日となりました。

私は、全体会でのあいさつの最後に、「大切なのは、これからも継続すること」と述べました。今回の研究発表会を私たちの励みとし、また残された課題も真摯に受け止め、今後も、東中生のために「学び続ける」本校教職員と力を合わせ、よりよい授業、よりよい教育を追究していきたいと思えます。



人権教育研究発表会全体会で研究概要を説明する研究主任の宮崎教諭

学校教育目標

輝く命 生きる力

目指す生徒像

目指す教師像

目指す学校像

気迫ある生徒

気概に満ちた教師

活気ある学校

とうちゃれ お菓子作りを実施 1月13日(土)

1月のとうちゃれは、学習会に続き、以前東中のPTA副会長を務めていた高橋京子さんを講師に迎えて、バレンタインのお菓子(フルーツワッフル)作りを行いました。生徒達は色々な食材を使って個性的なオリジナルお菓子を作りました。以下参加者の感想を紹介します。「ワッフルやフルーツ、杏仁豆腐なども美味しかったです。」「ホイップクリームやアイスをぬりすぎてはいけないことを学びました。ワッフルが大変美味しかったです。」



【楽しくお菓子を作りました】

会食サービス 男子剣道部が参加 1月13日(土)

今月は男子剣道部の2年生、菅田涼太君、西野公太郎君、山本直季君、平山拓聖君、横山拓海君、川崎智文君の6人が参加しました。ショートコントにひげダンスと体を張って出し物を披露し、剣道部員の優しさと楽しさで、地域の方々をおもてなしました。今年度



【剣道部の愉快的なメンバー】

は各部が出し物に凝っているのでお年寄りの方々は「毎月の会食がとても楽しみです。」と言ってくれました。以下参加者の感想を紹介します。「黑板に歓迎の絵を描きました。褒めていただけて嬉しかったです。」「出し物では、少しスベッテしまいましたが、笑っていただけたのでよかったです。」「埼玉の昔話を聞いてとても楽しかったです。温かい雰囲気歓迎してくれて、よい体験ができました。」2月は女子バスケットボール部が参加します。

1年生 未来くるワーク事前訪問 1月19日(金)

1年生では、2月7日(水)~9日(金)の3日間に行われる「未来くるワーク(職場体験活動)」に向けて、体験活動を実施する各事業所と打合せをするため事前訪問をしました。それに先立ち、電話で訪問のアポイントメントを取りました。職員室で電話をする1年生は、普段使い慣れない丁寧な言葉遣いに戸惑う場面も多く見られましたが、しっかりと連絡の要旨を伝えることができていました。事前訪問は、事業所毎のグループで行いましたが、班長を中心に立派にできたようです。本番はもうすぐです。学校では体験できない「職場体験」は、必ず1年生を一回り成長させてくれるはずです。「あいさつ」と「返事」を大切に、充実した3日間を過ごしてください。



【少し緊張しました】

人権教育研究発表会を開催 1月24日(水)

「お互いを理解し、自他尊重の精神をもつ生徒の育成」

本校を会場に人権教育研究発表会を開催しました。人権をテーマに西本教諭が1年2組で道徳、水田教諭が2年4組で社会の研究授業を行いました。市内中学校を中心に79名の参加者が集まり、授業参観、研究協議会が行われました。本校では毎年、人権標語・人権作文の取組、福祉体験活動、赤ちゃん・幼児触れ合い体験などを通して、人権教育に取り



上：教育長も授業参観
下：西本教諭の道徳授業

組んでいましたが、学校の全教育活動を「人権の視点」で結合することで研究を進め、発表しました。生徒アンケートの中には「改めて人権について考える機会になった。」「友だちのよいところを発見できた。」「他人に喜ばれることをすることが自分の喜びになることを知った。」などの意見がありました。発表は終わりましたが、今後も東中では「人権」を大切にする教育に取り組みます。



2年生 自然の教室保護者説明会 1月26日（金）

3月5日（月）～7日（水）の2泊3日で実施される「自然の教室」保護者説明会を体育館で行いました。実行委員長の畑田君のあいさつの後、実行委員が現地での生活のルールを楽しく寸劇とクイズ形式で説明しました。参加された保護者は大爆笑しながらも説明をよく理解された様子でした。普段から規律のある中で、行事を上手に楽しむことのできる2年生なのできっと思い出に残る自然の教室になることと思います。3月特別号で現地での様子をお伝えする予定です。ご期待ください。



おめでとう！ 優秀教職員表彰

上：スローガンを紹介
下：母と子の会話

1月15日（月）に、本校事務職員の分須正明が文部科学大臣より「優秀教職員表彰」を受けました。授賞式は東京大学安田講堂で、全国から受賞者が一堂に集まり表彰式が行われ、普段は緊張しない分須ですが大変緊張したそうです。日頃より、学校予算の効率的活用などについて、生徒会役員と協議をしたり、生徒の学校生活がより安全・快適になるよう学校施設・設備の見直しをしたりしたことなどが評価された理由です。今後も東中生のために一層努力していくと決意を新たにしていました。



部活動等の記録 ～栄光を讃えて～

○冬季大会 男子剣道部団体戦 準優勝

今月の会食サービスを担当したメンバーが大活躍しました。

○平成29年度さいたま市書きぞめ展

推薦賞 1年 水越彩也香、2年 柚木絵理奈

特選賞 1年 大山詩旺、木村莉子、高橋杏佳、細野倫良、三好海生、吉田美咲

2年 井丸モモ、児玉ももこ、小松映理、近藤心香、平野友香、三浦桃果、湯谷莉理花
渡辺莉月 3年 佐藤空大、玉山寧桜、寺田理子、長瀬陽、渡邊理央

優良賞 1年 稲木隆也、木村丹音、吉田悠那、2年 西野杏望

3年 相澤美葉、秋山涼乃、宇田川明泉、鶴野楓奈、齋藤はな

○平成29年度埼玉県書きぞめ展 特選賞 1年 水越彩也香、2年 柚木絵理奈

○平成29年度埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール入賞 3年 村山碧

○平成29年度さいたま市立中・特別支援学校クラス応援旗賞 3年4組（体育祭応援旗の表彰）

○平成29年度校内「本の帯コンクール」優秀作品賞

1年 細野倫良、君波にこ 2年 坂井海帆、藤本麻央 3年 谷田部愛理、河原塚咲

大健闘の男子剣道部



次の大会に向けてファイト！！